報道関係者　各位

令和8年10月 14 日
宗像市産業政策課

第 14 回福岡県酒類鑑評会
市内2事業者が福岡県知事賞・金賞を受賞！

9月9日（水）、「第14回福岡県酒類鑑評会」の表彰式が行われ、宗像市内の株式会社伊豆本店と勝屋酒造合名会社の2事業者の3銘柄が受賞しました。

伊豆本店の「宗像　純米大吟醸　山田錦」が福岡県知事賞、勝屋酒造の「純米大吟醸　麓寿泉」と「吟醸　沖ノ島」が金賞を受賞。地元の米や水など、宗像の風土を活かして造られたことがそれぞれ評価されました。



【第14回福岡県酒類鑑評会　受賞概要】

受賞発表日：9月9日（水）

主　催：福岡県酒造組合（共催：福岡県、後援：福岡国税局）

受賞銘柄：

○株式会社伊豆本店「宗像　純米大吟醸　山田錦」／純米大吟醸酒の部／福岡県知事賞



「むなかた自然栽培推進会」が自然栽培した宗像産山田錦を使用。華やかな香りと澄んだ味わい、米の旨みのバランスが特徴。

○勝屋酒造合名会社「純米大吟醸　麓寿泉（ろくじゅせん）」／純米大吟醸酒の部／金賞

明治の銘酒「麓寿泉」を復元した純米大吟醸。磨き上げた原料を低温でじっくり仕込み、梨やメロンを思わせる芳醇な味わいが特徴。



○勝屋酒造合名会社「吟醸　沖ノ島」／吟醸酒・本醸造酒の部／金賞

地元契約農家（河東の花田泰彦氏）が育てた宗像産山田錦を使用。九州の伝統的な吟醸造りの手法で醸し、魚料理全般とよく合う吟醸酒。

【福岡県酒類鑑評会について】

県内酒蔵の技術向上と県産酒の振興を目的に開催。今回は日本酒5部門に102点が出品され、56点が入賞しました。各部門の成績上位酒を金賞とし、その中から特に優秀な酒に福岡県知事賞などが授与されています。

【会社概要】

○株式会社伊豆本店（宗像市武丸 1060 番地）／代表：河邉　哲司／享保 2 年（1717 年）創業

○勝屋酒造合名会社（宗像市赤間 4-1-10）／代表：山本　端／寛政 2 年(1790 年)創業

【問い合わせ先】記事について：宗像市産業政策課　担当：多田　TEL：0940-36-0037
商品について：株式会社伊豆本店　社長：伊豆　TEL：0940-32-3001
勝屋酒造合名会社　代表：山本　TEL：0940-32-3010